



住み慣れた地域や自宅で豊かに暮らし続けるための
交流・支え合いの居場所づくり



発行: 向こう三軒両隣@くにたち
発行人代表: 新井和雄
〒186-0002 国立市東 2-27-11
電話 042-572-9786
FAX 042-576-4641

懇談会@東2丁目で話し合いました。

4月12日(土)に東福社会館にて第1回の懇談会を開催しました。東2丁目の寄贈地に市が事業者を公募して建設しようとしている小規模多機能型居宅介護施設と併設される交流スペースについて、地域に住む人々に「活用」されるものするために話し合おうという呼びかけが実現したものです。

これまで一緒に事例見学をしてきた方から、

昨年の8月と今年の3月に市が開催した近隣住民説明会には参加できず、寄贈地がどうなるのか知りたいと思って参加された方まで、様々な立場の方々と、それぞれの思いを話し合うことができました。



つづきは次頁

さあ、一緒に！ 5/24(土)多摩平の森「さくら喫茶室」訪問

懇談会での話し合いの中で、交流スペースをより良い形で実現できるように「みんなで知恵を出し合っていきたい」「横のつながりを強めていきたい」といった声が聞かれました。また、市、事業者、市民で話し合いながら進めていけたら良いのではないかという意見も出されました。

そこで、団地建て替えの際に自治会・UR・日野市の三者による話し合いを積み重ねる中で築かれた協力関係が地域交流活動の大きな力となっている、UR 多摩平の森を再訪します。地域交流を目的とした住民参加型の喫茶室を月2回実施しています。みなさんも是非ご参加ください！

日時 : 2014年5月24日(土) 午前10時30分～午後2時頃

集合 : JR 国立駅 改札口 10時30分

→ 日野 多摩平の森団地さくら集会所(豊田駅より徒歩約10分)

予定: 11時10分～ UR 多摩平の森自治会による地域交流の取り組み見学

12時～午後1時頃 「さくら喫茶室」でランチ(食事350円、コーヒー・紅茶等100円)

～午後2時頃 感想・意見交換

お申込みは、5月21日(水)までに、下記宛てご連絡ください。

mukou3ken@gmail.com

(電話の場合は、042-572-9786 新井まで)

先着10名!



知恵を出し合ってより良い地域交流スペースに！

地域交流スペースに関して出された主な意見は次のとおり。

(交流スペースについて)

- ・壊された家は素敵な使い方ができそうだった。絵を描く部屋、西洋の大型家具のある部屋など目的別の部屋が色々あった。
- ・庭の松の木も、そんじょそこらの木とは違う。
- ・玄関を入った所に移植されていた樅を挿し木して育てている。植え戻してあげてはどうか。
- ・1階にある方が誰でも入りやすい。
- ・家のような感じの空間がいい。



(交流スペースでの活動について)

- ・男性は外に出ずに引きこもりがちだが、男の井戸端会議ができれば理想。
- ・腹を割って話し合うきっかけとして食事を提供するというのはどうか。
- ・東図書館分室で活動している子育て広場の活動の場として使いたい。
- ・地域の大人と一橋の大学生の食事づくりと会食の活動の場として使いたい。
- ・富士見台団地の空き店舗利用として実施されている子どもの居場所の東地域版を実施したい。

(交流スペースの運営について)

- ・核となる人がいないとスペースだけあっても誰も集まらないのでは？
- ・何人か集まってやるのであれば気も楽なのは。
- ・市内の老人会や老人福祉センター「なごみ」で活動する元気な高齢者のパワーを借りる。
- ・資金獲得をして運営団体を募る母体団体が必要では。⇔多世代交流の場やコミュニティ・カフェなどの事例では、組織だってというよりは、熱意のある人がまず活動をはじめている。

参加者のアンケートの「よりよい形でできるように皆さんの知恵を出し合っていきたいですね。」という言葉に励まされ、もっと多くのおみなさんの参加を呼び掛けていきたいと思ひます。

メールのあて先はこちらまで mukou3ken@gmail.com

活動情報はブログをご覧ください <http://mukou3ken.seesaa.net/>